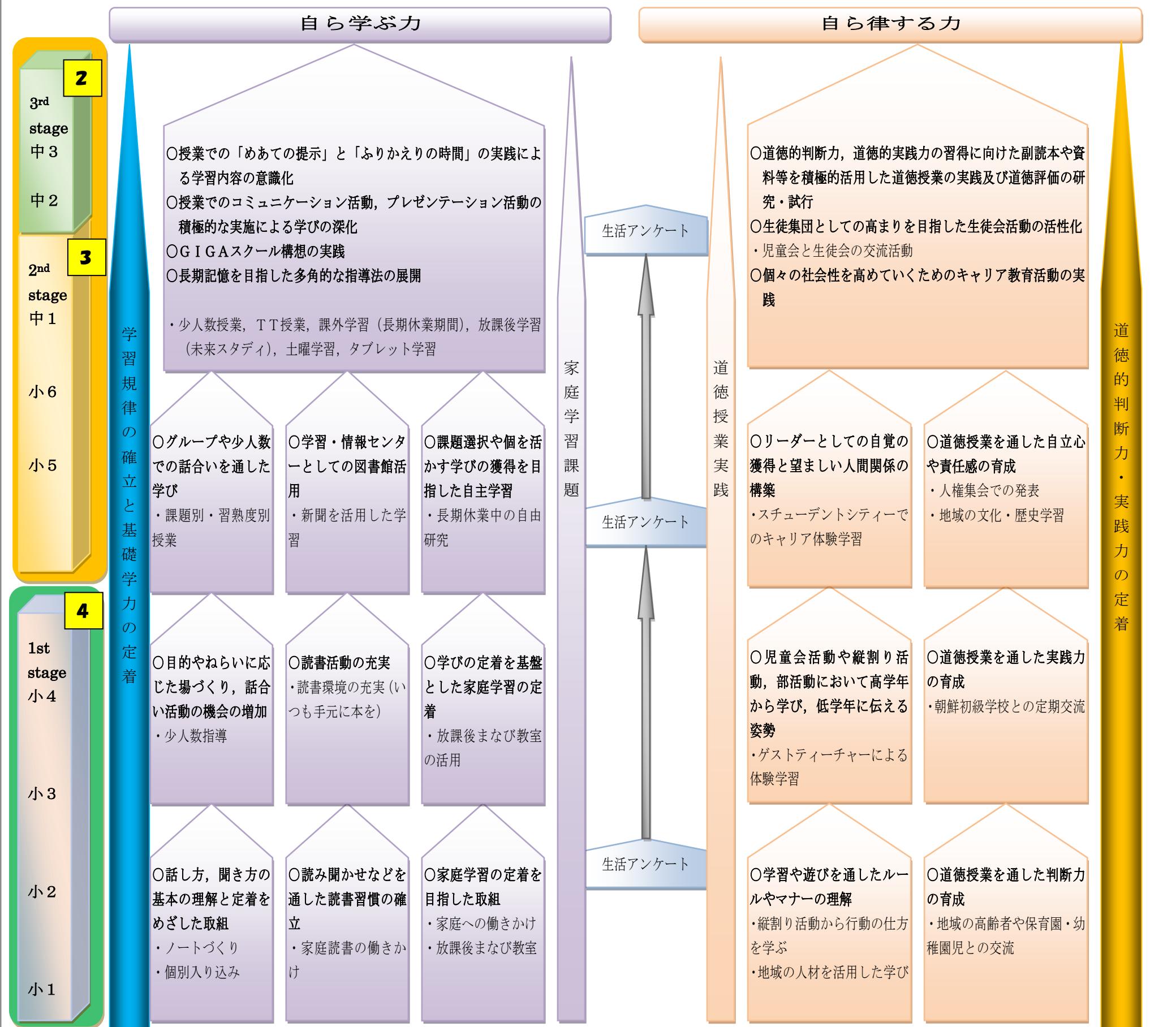


令和3年度小栗栖中学校ブロックの小中一貫教育

小中一貫教育構想図

[目指す子ども像] 「将来の夢や展望を持ってチャレンジする『確かな個』」



学校教育目標（中学校・小学校）＊令和3年度

小栗栖中学校

『自ら課題を見つけ、他者と協働しながら、探究しつづける生徒の育成』

小栗栖宮山小：

自ら学び、ともに「自己実現」をめざす宮山の子

小栗栖小学校 一人ひとりを大切にする小栗栖教育の推進

～なりたい自分になるために 児童に自信と希望と夢を 保護者に安心と信頼を～

石田小：

意欲的に学び よりよい自分を目指し続ける子

支 援

家 庭

学校運営協議会

地域生徒指導連絡協議会

各種団体

軸となる取組・活動

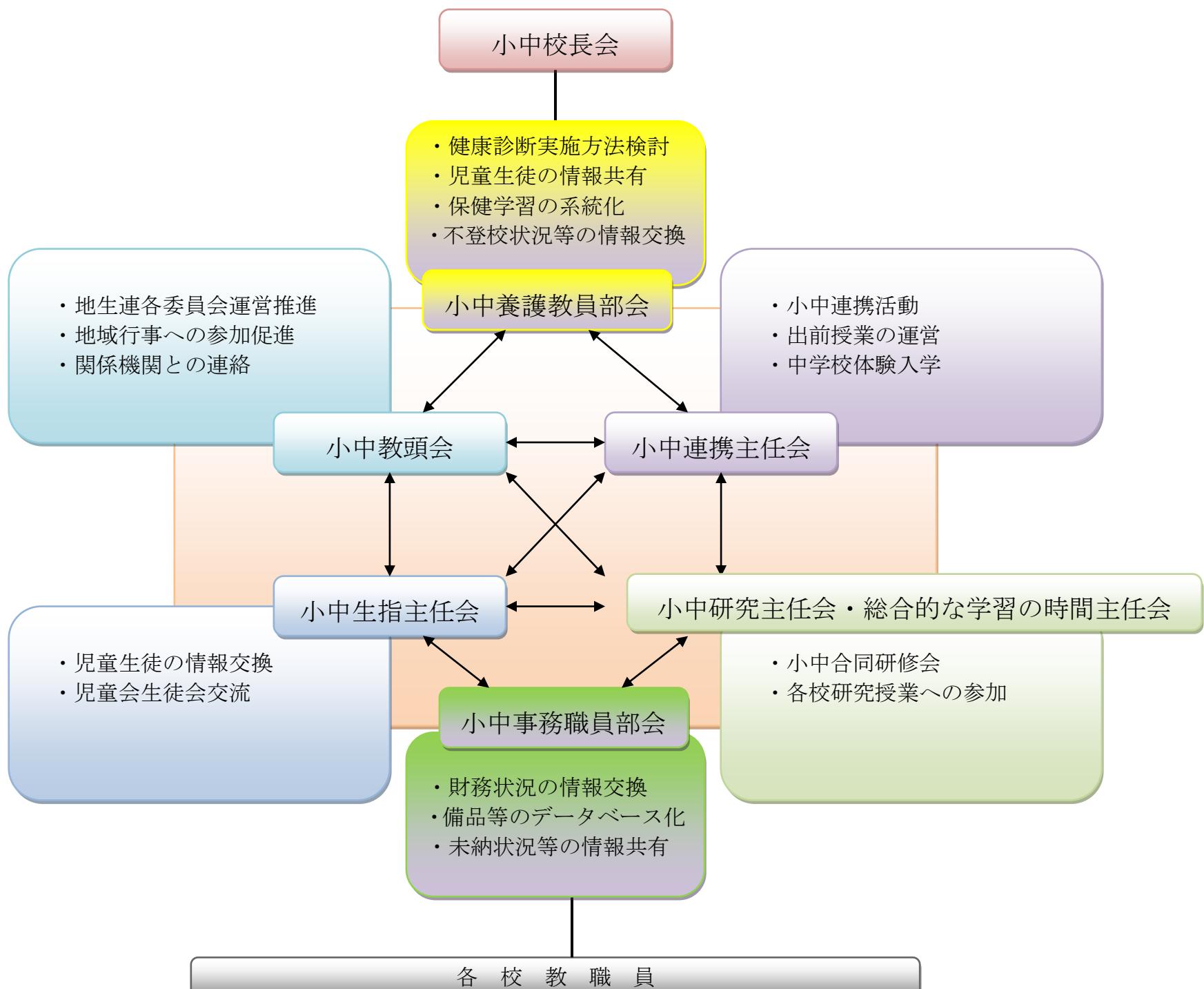
| 義務教育卒業時につけたい力①：主体的に学ぶ力 | | | | | | | | | |
|--|----|--|----|----|---|----|----|--|--|
| ・基礎学力の定着をめざして粘り強く学ぼうとする力 | | | | | ・学習規律の定着を基盤として深い学びに対して積極的に向かう力 | | | | |
| 学年又は学年区分ごとにめざす姿 | | | | | | | | | |
| ・興味関心をもって学習に取り組む ・学習におけるルールを守ろうとする姿勢が身につく ・体験学習を通しての意欲向上 | | ・グループ内で意見交流しながら学習をすすめていける ・学習規律を守ろうとする態度が定着している | | | ・協働的な活動を通してコミュニケーション力を発揮しながら学習を深めていける ・学習規律の定着を元に積極的な姿勢で学習できる ・学びから将来展望を持てる | | | ・自己の夢の実現（進路展望）に向かって粘り強く学んでいく | |
| 小1 | 小2 | 小3 | 小4 | 小5 | 小6 | 中1 | 中2 | 中3 | |
| 取組・活動 | | | | | 中籍教員による授業（算数・音楽） 英語科出前授業 | | | | |
| 学習課題の実施と定着（平日及び週末の家庭学習課題） | | | | | | | | | |
| <小栗栖小学校の取組> | | ・簡単な話型を使っての発表 ・ある程度の枠組みを決めた振り返りやすいノート作り ・具体的な活動を取り入れた興味関心をもたせる学習 | | | ・目的やねらいに応じた場づくりや相手意識を持った話し合いの設定 ・「話す・聞く」姿勢などの指導を継続しながら、相手を意識できる話し合いの設定 | | | <小栗栖中学校の取組> | |
| <小栗栖宮山小学校の取組> | | ・学習ツールとしての言語の獲得・定着（日常生活の中で） ・家庭学習…家庭への働きかけ ・話型や「話す」力の定着と、話し合い活動の充実 | | | ・学習ツールとしての言語の獲得・定着（学習の中で） ・家庭学習…基礎基本の学びの定着 ・「聞く」力の定着と、話し合い活動の充実 | | | ・学習規律の徹底を図り、学習に対する積極的な態度の育成（1年） ・コミュニケーション活動を取り入れた授業の積極的な展開（全学年） ・T T授業の積極的な展開（1・2年） ・学習室を活用した自学自習へ向けた環境整備。 | |
| <石田小学校の取組> | | 具体的な学習後の姿を意識し、「問い合わせ」を重視した授業を行う。 | | | ・学習ツールとしての言語の獲得・定着（意図した活動の中で） ・家庭学習…個を活かす学びの獲得 ・「書く」力の定着と、話し合い活動の充実 | | | ・長期休業における補充学習会、自主学習会の実施（全学年） ・未来スタディーの積極的な実施（全学年） ・土曜学習における検定に取得に向けた学習会の実施（全学年） | |
| <中学校ブロックとしての取組> | | ・家庭学習課題の適切かつ着実な実施 ・小中合同研修での教科指導法等の協議 ・中学校英語科教員による小学校への出前授業 | | | ・発表機会や話し合う活動の機会を増やす ・読書活動の充実と習慣化 ・家庭での学習習慣と学習内容の定着 | | | ・めあてとふりかえりの徹底、言語活動の重視 ・学習・情報センターとしての学校図書館の活用 ・家庭学習に自ら課題を選ぶ自主学習への移行 | |

学びの約束・ルール

| 項目 | 小1 | 小2 | 小3 | 小4 | 小5 | 小6 | 中1 | 中2 | 中3 |
|-----------|-------------------------|----|-------------------------|----|-----------------------------|----|---------------------------------------|----|----|
| あいさつ | ・元気よくあいさつができる子 | | ・自らあいさつができる子 | | ・場に応じたあいさつができる子 | | | | |
| 言葉づかい | ・お互いを「～くん・～さん」で呼べる | | ・きつい、きたない言葉を使わない | | ・時や場所に応じた言葉を使い分ける | | ・相手の状況や気持ちを感じながら適切な言葉づかいができる | | |
| コミュニケーション | ・楽しく表現することを通して「話す」力を育てる | | ・豊かな話し合い活動を通して「聞く」力を育てる | | ・表現を学びや思考につなげ深めるため「書く」活動の充実 | | ・話し合いの目的や方向性を理解しながら、理由付けも含め、自らの意見が言える | | |

小中一貫教育推進体制

小栗栖中ブロック 4 校：小栗栖中、小栗栖小、小栗栖宮山小、石田小



小中校長会…年間 5 回程度の実施+地域行事や小中合同行事時に随時

小中教頭会…年間 4 回程度の実施+地生連関係会合にて随時

小中連携主任会…年間 8 回程度の実施+必要に応じて

小中研究主任会、小中生指主任会、総合的な学習の時間主任会…年間 3 回程度の実施+必要に応じて

家庭・地域との連携・協力に向けた取組

- ・生活アンケートの実施及び考察（小2、小5、中2対象）…継続的に実施することで、同学年における経年比較を行い、実態と意識の変化を分析し、指導に活かす。
- ・地生連および少年補導行事への参加の促進…山科川クリーンキャンペーン（地生連）、スポーツフェスティバル（地生連）、グランドゴルフ大会（少年補導）
- ・小学校だより、中学校だより、学年通信、地生連だよりの発行を通した情報発信及び学校HPへの掲載。